

平成 24 年 1 月 10 日

千葉木鶴クラブ

～ これからの日本はどうなるか ～

(322回 例会)

新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

1月1日(日)元旦 先勝。何となく幸先が良い。

♪♪ 年の始めのためしとて 終わりなき世のめでたさを

松竹立てて 門ごとに 祝う今日こそ たのしけれ ♪♪

お正月は、めでたくて、意義深く、心もあらため清々しくなりますが、今の日本は危うい。

テレビや新聞、雑誌などのご託宣は、みな横並びで面白くないが、経済アナリスト「堀切健司氏」から欧州問題を中心とした世界経済の視点にたって、戦後の時間軸(歴史)で我が国の現状について学びことにしました。

どなたでもいつでも歓迎の千葉木鶴クラブです。

皆様のお越しをお待ちしています。

記

1. 目 時 : 平成 24 年 1 月 22(日) AM 8 時 ~ 11 時

2. 場 所 : 平山建設(株)会議室(6F) 電話 0476-23-1111

<交通案内> 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分 駐車場有り。

3. 会 費 : 1000 円

4. 演 題 : 「これからの日本はどうなるか」

5. 講 師 : 堀切 健司 氏

<プロフィール>

生 齢 : 1957 年新潟県

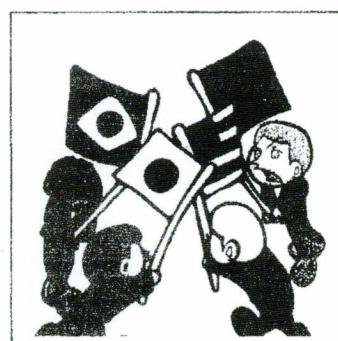
学 歴 : 新潟県立新潟高校卒業、早稲田大学商学部卒業

職 歴 : 某商社勤務 経理全般を経験した後、貿易為替決済業務、資金運用業務に携わる

6. 講演内容

1) 欧州危機はリーマンショックの第2幕

- ①ギリシャ危機とは
- ②欧州ソブリン問題とは
- ③ユーロが抱える潜在的な問題点
- ④実は欧州問題はリーマンショックの第2幕である
- ⑤欧米はもっと根深い問題を抱えてしまったという現実
- ⑥解決策はあるのか
- ⑦日本への影響



2) 日本の現状: 戦後 40 年間の繁栄と 20 年間の停滞から考察する

- ・日本の繁栄期: 朝鮮戦争~ベルリンの壁崩壊まで
- ・日本のバブル: ピーク 株式 1989 年 12 月 不動産 1992 年
- ・日本の停滞期: 1990 年代~現在まで
- ・日本の現状: 財政赤字、福祉(年金・医療)、増税(消費税)、少子高齢化、デフレ

3) これからの日本: アジアの時代

テレビが売れない、半導体はダメ、自動車も危うく、鉄は青息吐息で日に日にダメダメが増えていく今日、希望の光をどこに求めれば良いのか。